

医療事故 :真実説明 謝罪普及プロジェクト 第2回フォーラム

医療事故発生時の真実説明指針」が普及しはじめた

真実説明と謝罪を経験して

～医療事故被害者家族の立場から～

東海大学病院 医療事故被害者家族

菅俣 弘道

smaile.s@me.scn-net.ne.jp

<http://www.sugamata-s.com/>



天国の特別な子ども

会議が開かれました。
地球からはるか遠くで

“また次の赤ちゃん誕生の時間ですよ ”

天においてになる神様に向かって 天使たちは言いました。
“この子は特別な赤ちゃんで たくさんの愛情が必要でしょう。

この子の成長は とてもゆっくりに見えるかもしれません。

もしかして 一人前になれないかもしれません。

だから この子は下界で出会う人々に
とくに気をつけてもらわなければならないのです。

もしかして この子の思うことは
なかなか分かってもらえないかもしれません。
何をやっても うまくいかないかもしれません。

ですから私たちは この子がどこに生まれるか
注意深く選ばなければならないのです。

この子の生涯が しあわせなものとなるように
どうぞ神様 この子のためにすばらしい両親をさがしてあげてください。

神様のために特別な任務をひきうけてくれるような両親を。

その二人は すぐには気がつかないかもしれません。

彼ら二人が自分たちに求められている特別な役割を。

けれども 天から授けられたこの子によって
ますます強い信仰心と豊かな愛をいただくようになることでしょう。

やがて二人は 自分たちに与えられた特別な
神の思召しをさとるようになるでしょう。

神からおくられたこの子を育てることによって。

柔和でおだやかなこのとうとい授かりものこそ
天から授かった特別な子どもなのです。 ”

Edna Massimilla 作 (註1)

大江 祐子 訳

『医療と人権基金』助成研究 『医療事故と診療上の諸問題に関する調査』

医療事故市民オンブズマン・メディオ 2003年12月

<http://homepage3.nifty.com/medio/index.html>

定義

医療事故 : 一般的な医療行為に関連して起きる、予想に反した意外な悪しき結果の事であり、医療行為における過失の有無を問わない。

法的行動 : 弁護士に依頼し、証拠保全や調査、示談、調停、訴訟を行う事。

概要

2002年9月から2003年4月までに郵送自記式で行った。

質問用紙は、メディオ経由 他の医療事故被害者グループ経由 被害者側弁護士経由 で送付され、メディオが回収、集計。回収された有効票は、241票。

表 12 事故についての考え

	とてもそう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	合計
この事故は避けることができたはずだ	91.9%(217)	6.8%(16)	0.4%(1)	0.8%(2)	100%(236)
この事故は特定の個人(医師など)に責任があると思う	83.7%(195)	12.0%(28)	3.4%(8)	0.9%(2)	100%(233)
病院の組織・体制に問題があると思う	76.0%(177)	18.5%(43)	3.9%(9)	1.7%(4)	100%(233)
自分にも問題があると思う	7.5%(17)	18.0%(41)	15.8%(36)	58.8%(134)	100%(228)

()内はそれぞれの度数

表 16 事故後の病院の対応

	とてもそう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	合計
こちらの気持ちに配慮してもらえた	0.9%(2)	5.9%(13)	14.2%(31)	79.0%(173)	100%(219)
事故自体よりもその後の対応が許せなかった	55.6%(124)	15.7%(35)	10.8%(24)	17.9%(40)	100%(223)
十分な補償の申し出があったら納得できた	12.5%(26)	16.8%(35)	17.3%(36)	53.4%(111)	100%(208)
病院側の対応全体に満足している	0.5%(1)	0.9%(2)	5.5%(12)	93.1%(203)	100%(218)

()内はそれぞれの度数

表 19 法的行動をとった理由

	とてもあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	度数計
経済的補償がほしかったから	19.4%(43)	18.5%(41)	25.2%(56)	36.9%(82)	100%(222)
納得のできる説明がほしかったから	90.3%(205)	6.2%(14)	2.2%(5)	1.3%(3)	100%(227)
医師に本人のしたことを悟らせたかったから	79.5%(178)	12.5%(28)	5.8%(13)	2.2%(5)	100%(224)
怒りを感じたから	88.2%(202)	9.2%(21)	1.3%(3)	1.3%(3)	100%(229)
他の人には同じことが起こってほしくなかったから	80.2%(182)	13.7%(31)	4.8%(11)	1.3%(3)	100%(227)
自分の気持ちが無視されたから	44.2%(96)	24.9%(54)	23.0%(50)	7.8%(17)	100%(217)
加害者が罰せられねばならないと思ったから	56.1%(125)	23.3%(52)	16.6%(37)	4.0%(9)	100%(223)
事故にかかわった医師に仕返しをしたかったから	24.5%(54)	20.0%(44)	34.5%(76)	20.9%(46)	100%(220)
事故後の病院側の態度が許せなかったから	75.9%(173)	13.2%(30)	8.8%(20)	2.2%(5)	100%(228)
過誤を認めさせたかったから	88.3%(196)	9.0%(20)	1.8%(4)	0.9%(2)	100%(222)
自分の思いを医師に知らせたかったから	70.3%(156)	19.8%(44)	7.7%(17)	2.3%(5)	100%(222)
医師の罪を隠いさせたくなかったから	74.1%(166)	14.3%(32)	8.0%(18)	3.6%(8)	100%(224)
それ以外に気持ちのもっていきようがなかったから	49.5%(105)	21.2%(45)	21.2%(45)	8.0%(17)	100%(212)
医療のシステムをよくしたかったから	62.3%(137)	25.0%(55)	9.5%(21)	3.2%(7)	100%(220)
責任を追及する方法が他になかったから	82.3%(186)	11.5%(26)	5.3%(12)	0.9%(2)	100%(226)

()内はそれぞれの度数

表 33 法的行動をとった感想

	とてもそう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	合計
気持ちが落ち着いた	18.4%(40)	23.5%(51)	30.9%(67)	27.2%(59)	100%(217)
以前の明るさを取り戻せた	5.6%(12)	17.4%(37)	42.7%(91)	34.3%(73)	100%(213)
被害について前向きに考えられるようになった	15.0%(32)	29.6%(63)	29.1%(62)	26.3%(56)	100%(213)
事故について言いたいことが言えた	22.2%(47)	28.8%(61)	28.3%(60)	20.8%(44)	100%(212)
病院側を許せるようになった	1.4%(3)	1.4%(3)	14.0%(30)	83.2%(178)	100%(214)
精神的に疲れた	47.7%(103)	25.9%(56)	15.3%(33)	11.1%(24)	100%(216)
法的行動によって家族の結束が強まった	21.7%(45)	30.4%(63)	34.3%(71)	13.5%(28)	100%(207)
法的行動によって仕事に悪い影響があった	13.6%(28)	17.5%(36)	34.0%(70)	35.0%(72)	100%(206)
法的行動によって生活が経済的に苦しくなった	21.7%(46)	27.4%(58)	34.9%(74)	16.0%(34)	100%(212)
法的行動によって家族関係が悪化した	5.3%(11)	9.2%(19)	34.0%(70)	51.5%(106)	100%(206)
法的行動によって親戚関係が悪化した	6.7%(14)	7.6%(16)	30.5%(64)	55.2%(116)	100%(210)
これまでの法的行動の結果に満足している	15.5%(32)	27.1%(56)	24.6%(51)	32.9%(68)	100%(207)

()内はそれぞれの度数